

平成二十三年九月十四日提出
質問 第三〇号

外務省が発行している雑誌「外交」に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

外務省が発行している雑誌「外交」に関する質問主意書

一 税金の無駄遣い根絶に対する玄葉光一郎外務大臣の見解如何。

二 かつて外務省は、昨年の事業仕分けにより、廃止と判定され、現在は廃刊となっている、都市出版から発行されていた月刊誌「外交フォーラム」を買い上げていたと承知する。二〇〇九年度は、同省として年間で約十万八千部購入し、それに係る費用は総額で七一六〇万円であったと承知するが、確認を求める。

三 二で述べたように、「外交フォーラム」は事業仕分けにより廃止と判定され、現在は廃刊となっている。玄葉大臣としても、かつて同月刊誌を外務省が買い取っていたことは税金の無駄遣いであったと認識しているか。

四 「外交フォーラム」は廃刊となったが、現在は外務省が自ら発行する形で「外交」という雑誌が隔月で発行されていると承知する。「外交」を外務省が自ら発行することは、我が国の外交を推進し、我が国の国益を確保する上でどのような意義があるのか。外務省の見解如何。

五 「外交」に関し、以下の質問に答えられたい。

① 「外交」は毎年何冊発行されているか。

② 「外交」の一冊あたり発行費用はいくらか。またその費用はどこがどれだけ負担しているのか、全て明らかにされたい。

③ 「外交」の執筆者に対する原稿料は一人あたりいくらか。またその原稿料は、どこがどれだけ負担しているのか明らかにされたい。

④ 「外交」の企画・制作元はどこか。またそれはどのような方法により決められているのか。

⑤ 外務省として、「外交」を買い上げているか。いるのなら、号ごとに何冊買い上げているのか、またその費用は総額でいくらか、それぞれ明らかにされたい。

⑥ ⑤で、買い上げているのなら、外務省としてその「外交」を国会議員はじめ各方面に配布しているか。いるのなら、その配布数、配布先及び配布に係る費用を明らかにされたい。

⑦ ⑤及び⑥で、買い上げており、各方面に配布しているのなら、外務省としてその「外交」を第三種郵便物制度を用いて配布しているか。しているのなら、それは適切か。

六 平成二十三年度より、「外交」の企画・制作元が変わり、以前「外交フォーラム」を発行していた都市出版が担当することとなったと承知するが、確認を求める。

七 六の「外交」の企画・制作元の決定は、どのような経緯によりなされたものか説明されたい。

八 二で述べたように、以前都市出版により発行されていた「外交フォーラム」を外務省が買い上げること
は、事業仕分けにより税金の無駄遣いと判定され、同月刊誌は廃刊となっている。その焼き直しともいえる雑誌「外交」を外務省が自ら発行する形で創刊し、また同様に都市出版が企画・制作を担当することは、昨年の事業仕分けの結果を踏まえない、税金の無駄遣いの繰り返しとなるのではないのか。玄葉大臣の見解如何。

右質問する。